



DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 591

ビニローゼAPサーフェーサー

1. 一般名 塩化ビニル樹脂サーフェーサー
2. 規格 社内規格
3. 特徴 1) コンクリートとの付着性がすぐれている。
2) ビニローゼAP（エナメル）との組合せで、耐候性、耐薬品性にすぐれた塗膜を形成する。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	1 液性				
荷姿	16 kg、4 kg				
色相	白				
光沢	つや消し				
密度 (23°C)	塗料	1.30			
	揮発分	0.83			
加熱残分	45%				
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	指触	60分	30分	20分	15分
	半硬化	3時間	2時間	1.5時間	1時間
標準膜厚	20 μm				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。
シルバー色については上記性状値とは異なる。

6. 施工上の注意

- コンクリートの素地調整は十分に行う。
- ビニローゼAPサーフェーサーの塗膜は溶接または溶断、焼なまし等の熱処理によって分解し、ガスを発生するのでこのような箇所には塗装しないか、熱処理前に塗膜を除去する。
- 温水など60°C以上の加温部への使用は避ける。
- 希釈には必ずビニローゼシンナーを使用する。
- 塗装時ならびに塗料取扱い時は換気を十分に行い、火気厳禁とする。

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	ケレン後のコンクリート表面及びエマルションパテの上に塗装する。				
調合法	—				
可使時間	—				
塗装方法	刷毛塗り、エアレス塗装、エアスプレー				
使用シンナー	ビニローゼシンナー				
塗装法	塗装方法	刷毛塗り			
	希釈率	30~50%			
	標準使用量	0.14 kg/m ²			
	標準膜厚	20 μm			
塗装間隔	ウェット管理膜厚	50 μm			
	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	最小	4時間	2時間	1.5時間	1時間
	最大	—	—	—	—

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

7. 関連法則

危険物表示	第4類第1石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—

8. 使用上の注意 [警告]

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。